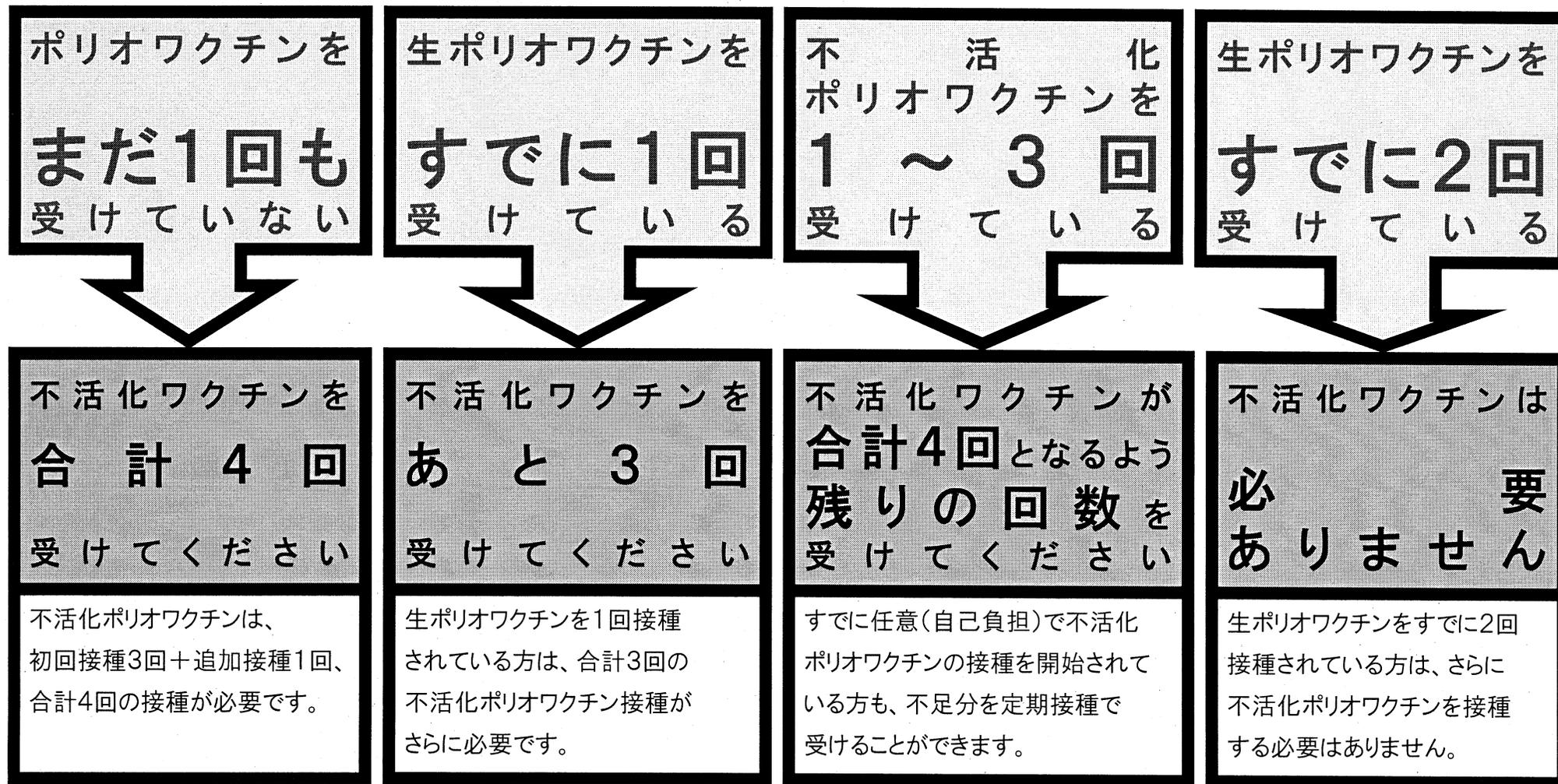


どうすればいいの？ポリオワクチン

単独の不活化ポリオワクチン(平成24年9月1日から)の接種方法



★使用する不活化ポリオワクチンは、単独の不活化ポリオワクチンです。

★不活化ポリオワクチンは、初回接種として20日から56日の間隔をおいて3回、追加接種として初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。

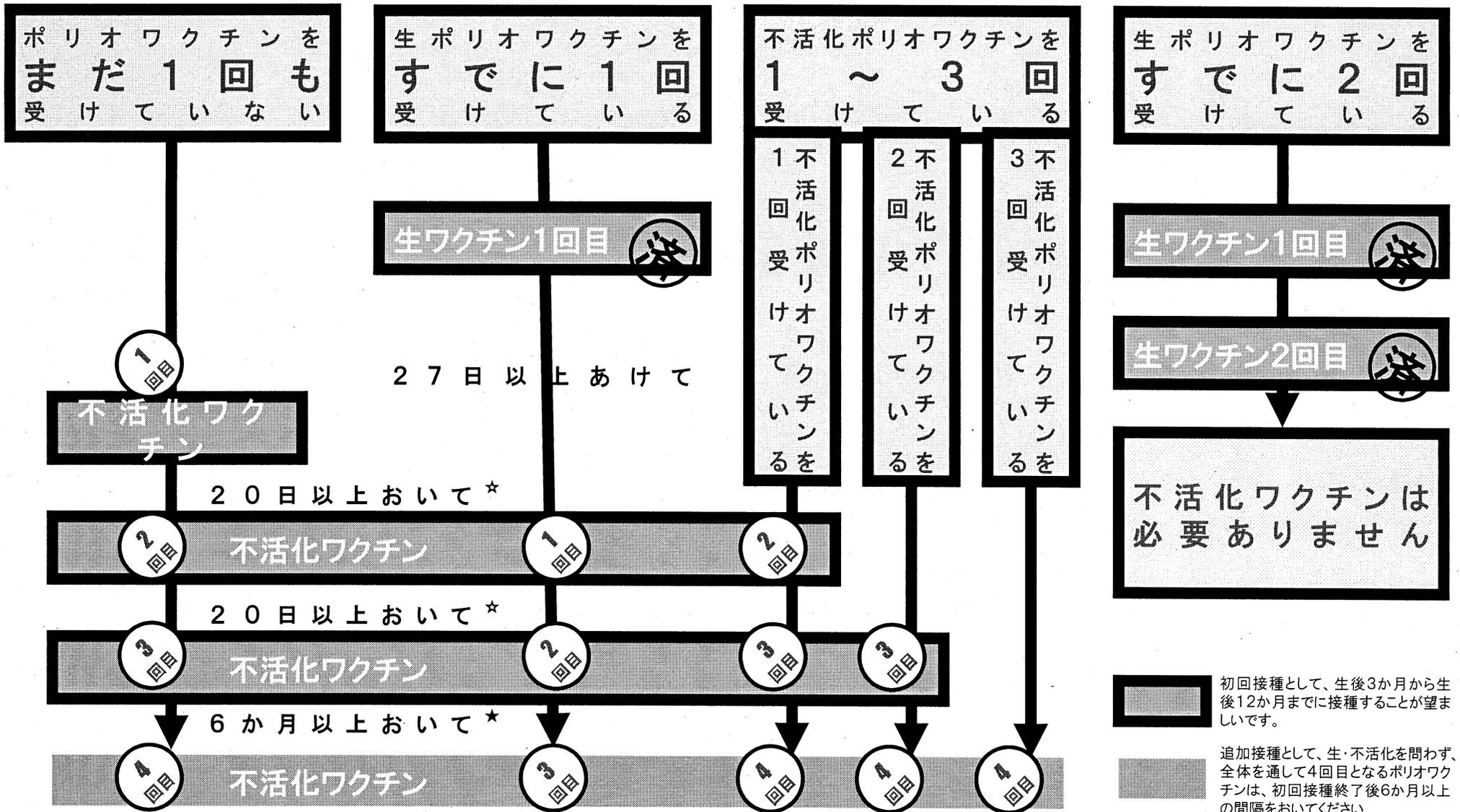
★追加接種とは、生・不活化を問わず、全体を通して4回目となるポリオワクチンです。

★3種混合ワクチンは従来通り受けてください。

★平成24年9月1日の導入時点では4回目の追加接種は定期接種対象外(任意接種で費用は自己負担です)です。(現在国内臨床試験を実施中のため、データが整い次第導入予定)

どうすればいいの？ポリオワクチン

単独の不活化ポリオワクチン(平成24年9月1日から)の接種方法



☆20日以上おいて……20日から56日までの間隔をおくことが望ましいです

★6か月以上おいて12か月から18か月の間隔をおくことが望ましいです

初回接種として、生後3か月から生後12か月までに接種することが望ましいです。

追加接種として、生・不活化を問わず、全体を通して4回目となるポリオワクチンは、初回接種終了後6か月以上の間隔をおいてください。